

令和5年度第2回環境モニタリング・環境制御技術研修会 開催要領

1 目的

施設園芸の先進県では、環境モニタリング装置や環境制御装置を導入し、データに基づく栽培管理を実践することで、栽培経験の少ない生産者でも高い収量をあげる事例が増えている。本県においても環境モニタリング・環境制御技術の導入から活用に至る研修会を開催することにより、データ活用できる人材の育成を目指す。

今回は、県内で環境制御技術を導入しているトマト栽培の先進事例を見学し、本県での環境モニタリング・環境制御技術の活用方法について研修する。

2 主催 とやま型スマート農業推進コンソーシアム（事務局：富山県農林水産部農業技術課）

3 日時 令和5年7月11日（火）13:15～17:00

4 集合場所 全国農業協同組合連合会富山県本部 野菜センター
（富山市吉岡468番地）

5 内容

時間	内容
13:00～13:15	受付 全国農業協同組合連合会富山県本部 野菜センター
13:15～13:50	【現地研修】 (1) トマト栽培における環境制御とインタープランティング*について 全国農業協同組合連合会富山県本部 アグリメッセ（富山市吉岡）
13:50～14:30	移動（貸切バス）
14:30～15:10	【現地研修】 (2) 次世代施設園芸富山県拠点における生育・環境データの活用方法について 株式会社富山環境整備（富山市婦中町吉谷）
15:10～15:40	移動（貸切バス）
15:40～16:20	【現地研修】 (3) 安価でクラウド料金や通信料金が発生しない、環境モニタリング・環境制御技術について 株式会社森田農園（高岡市今泉）
16:20～17:00	移動（貸切バス） 全国農業協同組合連合会富山県本部 野菜センター着 解散

※長期間安定的に出荷できる作型として1作目（半促成）の栽培中に2作目（抑制）を定植、6～7月頃に若い株に更新することで夏季の気温の高い時期にも出荷ができる作型

6 参集範囲 生産者、とやま型スマート農業推進コンソーシアム構成メンバー

7 その他

- (1) 環境制御技術導入ファーストステップ支援事業に取り組まれている方は本研修会に出席してください。
- (2) 本研修会は令和4年度から実施している環境モニタリングデータ活用勉強会を兼ねています。
- (3) 今後の研修予定

10月：第3回環境モニタリング・環境制御技術研修会

（環境制御技術について座学：環境モニタリングデータ活用勉強会との合同開催）

11月：第4回環境モニタリング・環境制御技術研修会（県内先進経営体での冬作現地研修会）